

2730ジャパンカレントロータリーEクラブ 創立10周年記念式典及び祝賀会 報告

2024年6月23日に都城ロイヤルホテルにおいて、ジャパンカレントロータリーEクラブ創立10周年記念式典及び祝賀会を開催いたしました。池ノ上ガバナー、笹山ガバナーエレクト、有村ガバナーデジグネイトをはじめ、地区内のロータリアンの皆さま、ローターアクトの皆さま、ローターアクトOBOGの皆様、また、同じ九州地区でEクラブとして活躍していらっしゃる2720Japan O.K.ロータリーEクラブの皆さまの御参加をいただき、盛会のうち、無事に終えることができました。

当日は、多くの方々から身に余るお褒めのお言葉や今後の活動に対する激励のお言葉を頂き、会員一同、感謝の気持ちでいっぱいになりました。本来なら、御参加いただきました皆様やこれまでご指導くださった皆様一人一人に直接御礼をお伝えすべきところですが、今回、月信で報告をさせていただくことで、御礼に代えさせていただきます。

創立10周年記念式典を開催するにあたり、これまでのクラブの活動の振り返り、今後の展望について語り合い、式典のテーマを「青少年奉仕、今、私たちにできること」としました。

テーマに込めたものは『私たちのクラブは立ち上げ段階でアクトOB・OGを中心にお声掛けをいただいた経緯もあり、現在も会員15名中アクトOB・OGが12名というメンバー構成で、これまで青少年奉仕を中心に添えて奉仕プロジェクトや例会卓話など取り組んできました。そして、2023-24年度会長テーマは「仲間を増やし、魅力あふれるクラブに！」で、私たちのクラブがさらに会員を増やし、活発に活動を継続していくためにも、将来のロータリーの発展のためにも、理解者や仲間を増やし、将来の会員増強の基礎を築くことを目指しています。また、今年度RI会長は青少年奉仕に力を入れることを推奨しており、今期の地区大会も青少年奉仕を重視したプログラムとなっていました。そこで、私たちの10周年記念式典は、当地区のローターアクトの現状を踏まえつつ、自分たちのローターアクトでの経験や学び、アクト卒業後の経験、アクトからロータリアンへ、仲間との繋がり、ロータリーの魅力、次世代への期待などを発信したいという想い』です。

記念講演「青少年奉仕、今、私たちにできること」
RI第2720地区ローターアクト委員長 宇野功一様

講演では、ご自身のローターアクト時代の活動や2730地区との繋がり、現在、地区ローターアクト委員長としてローターアクトを支える立場になったの思いなど、情熱的な熱い想いをたくさん話してくださいました。



『今、ロータリアンとして、ローターアクト委員長として活動する原動力は、自分たちがいただいていたことへの恩返しという思いです』と話された言葉が心に残っています。

宇野様は、Eクラブメンバーがローターアクト時代に一緒に活動した仲間で、20年来の友人でもあります。



記念事業

「ロータリー希望の風奨学金」への寄付
RI第2730地区加治木RCとの友好クラブ締結



祝賀会



活動報告



記念撮影



2730ジャパンカレントロータリーEクラブ
創立10周年記念式典実行委員長 今柳田幸代